

考查項目別運用表

考查項目 1. 施工体制 - I. 施工体制一般 (監督員)

評価値 % = / 評価ランク

評 価	a	b	c	d	e
	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である

評価配分 ポイント	削除	評価ポイント				項目に よらず d評価	項目に よらず e評価	評価対象項目
		5P	3P	2P	1P			
2	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工体制一般について指摘事項がない。
3	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				施工計画書を工事着手前に提出している。
2	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工（変更又は追加）計画書を該当工種着手前に提出している。
2	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			作業分担の範囲が施工体制台帳、施工体系図(該当しない場合はこれに替わるもの)で明確に記載され、現場に掲げられた施工体系図が現場と一致している。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			社内のチェック体制(施工管理・検査・安全パトロールなど)が確保されている。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			元請が下請の作業成果を検査している。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			建設業退職金共済制度について、証紙の購入、下請業者・作業員等への主旨説明、受け払い簿等による配布把握のうえ、報告を行っている。
3	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			契約図書に規定する書類が、期限までに提出されている。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			緊急指示・災害・事故発生時の対応が速やかであった。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			施工計画書に記載された主要機械配置がなされ施工している。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			元請業者が工場製作期間における技術者を適切に配置している。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			機械設備・電気設備等について、製作工場における社内体制（規格値の設定や確認方法等）を整えている。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			その他
						<input type="checkbox"/>		施工体制一般に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。
						<input type="checkbox"/>		施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

評価配分
ポイント合計
・・・(B)

評価ポイント合計
・・・(A)

- 評価判断基準
- 評価値が90%以上 ・・・ a
 - 評価値が80%以上90%未満 ・・・ b
 - 評価値が60%以上80%未満 ・・・ c
 - 評価値が60%未満 ・・・ d

- ①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
- ②削除項目のある場合は、削除後の評価配分ポイント合計を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。
- ③評価値 (%) = 評価ポイント合計 ((A)) / 評価配分ポイント合計 ((B))
- ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

考查項目別運用表

考查項目 1. 施工体制 - II. 配置技術者 (監督員)

評価値 % = / 評価ランク

評 価	a 適切である	b ほぼ適切である	c 他の評価に該当しない	d やや不適切である	e 不適切である
-----	------------	--------------	-----------------	---------------	-------------

評価配分 ポイント	削除	評価ポイント				項目に よらず d評価	項目に よらず e評価	評価対象項目
		5P	3P	2P	1P			
								●全体を評価する項目
2	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指摘事項がない。
1	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。
1	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			就業制限(免許・技能講習・特別教育)の確認が行われている。
1	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			港湾工事等潜水従事者を適正に配置している。
1	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			港湾工事等海上起重作業船団長を適正に配置している。
								●現場代理人を評価する項目
1	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			現場代理人として、工事全体を把握している。
1	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			契約約款第18条第1項第1号から5号に係わる設計図書の照査を行い、監督職員の確認を受けて施工している。
1	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			契約上の書類・資料の整理がよく、適切に処理されていることが確認できる。
1	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			監督職員への報告を適時及び的確に行っている。
								●主任技術者を評価する項目
2	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			書類を仕様書及び諸基準に基づき適切に作成し、整理している。
2	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			契約書、設計書、適用すべき諸基準を理解し、施工に反映している。
1	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工上の課題となる条件（作業環境、気象、地質等）への対応を図っている。
1	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。
2	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			監理(主任)技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。
1	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他
						<input type="checkbox"/>		配置技術者に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。
						<input type="checkbox"/>		配置技術者に関して、監督職員が文書による改善指示に従わなかった。

評価配分
ポイント合計
... (B)

評価ポイント合計
... (A)

- 評価判断基準
- 評価値が90%以上 . . . a
 - 評価値が80%以上90%未満 . . . b
 - 評価値が60%以上80%未満 . . . c
 - 評価値が60%未満 . . . d

- ①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
- ②削除項目のある場合は、削除後の評価配分ポイント合計を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。
- ③評価値 (%) = 評価ポイント合計 ((A)) / 評価配分ポイント合計 ((B))
- ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

考查項目別運用表

考查項目 2. 施工状況 - I. 施工管理 (監督員)

評価値 % = / 評価ランク

評 価	a	b	c	d	e
	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である

評価配分 ポイント	削除	評価ポイント				項目に よらず d評価	項目に よらず e評価	評価対象項目
		5P	3P	2P	1P			
2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指摘事項がない。
5	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			現場条件の変化に対して、適切に対応している。
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			二次製品等の材料搬入時に外観確認が行われている。
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			工事材料(二次製品・土砂・砕石等)の品質に影響が無いよう保管及び使用している。
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			使用材料の品質証明等(発注者が求めた場合)及び写真等を整理している。
3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			日常の出来形管理を設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。
3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			仮設工事の施工方法及び設置状況が、施工計画書どおり施工されている。
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工区域(現場内及び資材置き場)、現場周辺の清掃、跡片付けが日常的に行われている。
2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			工事打合せ簿を、遅滞無く整理している。
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			測量や品質管理を行う機器又は工具の検査記録が確認できる。
2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			設計図書に示された建設機械及び車両(低騒音型、低振動型、排出ガス対策型)により施工されていることが確認できる。
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他
						<input type="checkbox"/>		施工管理一般に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。
						<input type="checkbox"/>		施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

評価配分
ポイント合計
・・・(B)

評価ポイント合計
・・・(A)

- 評価判断基準
- 評価値が90%以上 ・・・ a
 - 評価値が80%以上90%未満 ・・・ b
 - 評価値が60%以上80%未満 ・・・ c
 - 評価値が60%未満 ・・・ d

- ①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
- ②削除の項目のある場合は、削除後の評価配分ポイント合計を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
- ③評価値 (%) = 評価ポイント合計 ((A)) / 評価配分ポイント合計 ((B))
- ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

考查項目別運用表

考查項目 2. 施工状況 - II. 工程管理 (監督員)

評価値 % = / 評価ランク

評価	a	b	c	d	e
	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である

評価配分 ポイント	削除	評価ポイント				項目に よらず d評価	項目に よらず e評価	評価対象項目
		5P	3P	2P	1P			
2	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指摘事項がない。
2	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した実施工程表を作成している。
2	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			実施工程表のフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			資機材の使用計画及び調達計画が行われている。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			休日の確保を行っている。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。
2	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			履行報告が遅れることなく提出されている。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			週報・日報等を作成し、詳細な施工記録が行われている。
2	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			段階確認・立会について、事前に依頼が行われ、自主管理又は官公庁の閉庁日に実施がない。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			その他
						<input type="checkbox"/>		工事完成・現場完了・中間検査時期が特約事項、特記仕様書で制約された期日を超えた。
						<input type="checkbox"/>		工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。
						<input type="checkbox"/>		工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

評価配分
ポイント合計
・・・(B)

評価ポイント合計
・・・(A)

- 評価判断基準
- 評価値が90%以上 ・・・ a
 - 評価値が80%以上90%未満 ・・・ b
 - 評価値が60%以上80%未満 ・・・ c
 - 評価値が60%未満 ・・・ d

- ①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
- ②削除項目のある場合は、削除後の評価配分ポイント合計を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。
- ③評価値 (%) = 評価ポイント合計 ((A)) / 評価配分ポイント合計 ((B))
- ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

考查項目別運用表

考查項目 2. 施工状況 - III. 安全対策 (監督員)

評価値 % = / 評価ランク

a	b	c	d	e
適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である

評価配分 ポイント	削除	評価ポイント				項目に よらず d評価	項目に よらず e評価	評価対象項目
		5P	3P	2P	1P			
2	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			「施工プロセス」のチェックリストのうち、安全対策について指摘事項がない。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			災害防止協議会等を1回/月以上行っている。
2	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施している。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。
3	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。
2	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			安全管理書類が適正に整理されている。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			過積載防止に取り組んでいる。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			施工計画書に記載した仮設工等の点検及び管理をチェックリスト等を用いて実施している。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。
1	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			その他
						<input type="checkbox"/>		安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。
						<input type="checkbox"/>		安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
						<input type="checkbox"/>		軽微な事故又は破損(人身は除く)が、連続して発生した場合。
						<input type="checkbox"/>		軽微な人身事故(工事関係者・第三者)が発生した場合。
						<input type="checkbox"/>		明らかな調査不足による、地下埋設物・架空線等の損傷があった。
						<input type="checkbox"/>		重大な人身事故(工事関係者・第三者)が発生した場合。
						<input type="checkbox"/>		事故発生の隠蔽・安全書類の虚偽報告が発覚した。

評価配分
ポイント合計
... (B)

評価ポイント合計
... (A)

- 評価判断基準
- 評価値が90%以上 . . . a
 - 評価値が80%以上90%未満 . . . b
 - 評価値が60%以上80%未満 . . . c
 - 評価値が60%未満 . . . d

- ①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
- ②削除項目のある場合は、削除後の評価配分ポイント合計を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。
- ③評価値 (%) = 評価ポイント合計 ((A)) / 評価配分ポイント合計 ((B))
- ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

考查項目別運用表

考查項目	3. 出来形及び出来ばえ。 - II. 品質 コンクリート構造物工事 (監督員)				
評価値	<input type="text"/> %	=	<input type="text"/> / <input type="text"/>	評価ランク	<input type="text"/>
評価	a	b	c	d	e
	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつき判断は別表第5参照			品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

削除	評価	項目によらず d評価	項目によらず e評価	評価対象項目
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・W/C、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			打設コンクリートが配合計画書と整合し、品質に係る記録が確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリートの受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。(施工計画書で品質証明書とした場合は、後日に品質証明書により確認できる。)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工条件や気象条件に適した運搬時間、運搬方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工条件に適した打設時の投入高さ、締め固め方法等が、定められた条件を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリート養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			水抜きパイプの位置、数量等が検討され的確に実施されている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			圧接作業にあたり、作業員の技量及び記録が確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			スペーサーの寸法、品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			クラックが無い。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他
		<input type="checkbox"/>		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。
			<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

評価対象項目数	該当項目数
↑ (B)	↑ (A)

●評価判断基準						
		ばらつきで判断可能			<input type="checkbox"/>	ばらつきで判断不可能
		<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%を超える		
評価値	90%以上	a	a	a	a	
	75%以上90%未満	a	b	b	b	
	60%以上75%未満	b	b	c	c	
	60%未満	b	c	c	c	

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
 ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
 ③評価値 (%) = 該当項目数 ((A)) / 評価対象項目数 ((B))
 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

考查項目別運用表

考查項目	3. 出来形及び出来ばえ、 II. 品質 鋼橋工事 (監督員)
------	------------------------------------

評価値 % = / 評価ランク

	a	b	c	d	e
評 価	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別表第5参照			品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

削除	評価	項目によらず d評価	項目によらず e評価	評価対象項目
				●工場製作項目
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			鋼材の種類を、品質を証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			溶接施工に係る施工計画書を提出していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			孔空けによって生じたまくれが削り取られているなど、きめ細やかに製作していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			欠陥部の発生が見られないことが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			素地調整を行う場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			塗料の品質について出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他
				●架設関係
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			高力ボルトの締め付けを、中心から外側に向かっていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			高力ボルトの品質が、証明書類で確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			支承の据付で、コンクリート面のチッピング及び仕上げ面に水切勾配がついていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			架設に用いる仮設備及び架設用機材について品質、性能が確保できる規模及び強度を有していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			現場塗装部のケレン及び膜厚管理を適切に行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			現場塗装において、温度、湿度、風速等の確認を行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他
		<input type="checkbox"/>		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。
			<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

評価対象項目数	該当項目数
↑ (B)	↑ (A)

●評価判断基準					
		ばらつきで判断可能			□ ばらつきで判断不可能
		□ 50%以下	□ 80%以下	□ 80%を超える	
評 価 値	90%以上	a	a	a	a
	75%以上90%未満	a	b	b	b
	60%以上75%未満	b	b	c	c
	60%未満	b	c	c	c

- ①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
- ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
- ③評価値 (%) = 該当項目数 (A) / 評価対象項目数 (B)
- ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

考查項目別運用表

考查項目	3. 出来形及び出来ばえ. - II. 品質 砂防構造物・地すべり防止工事 (監督員)									
評価値	<input type="text"/>	%	=	<input type="text"/>	/	<input type="text"/>	評価ランク	<input type="text"/>		
評 価	a		b		c		d		e	
	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつき判断は別表第5参照							品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

削除	評価	項目によらず d評価	項目によらず e評価	評価対象項目
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・W/C、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリートの受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締め固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			地山との取り合わせを適切に行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			鉄筋及び鋼材の品質が、証明書類で確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			有害なクラックが無い。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリート打設までさび、どろ、油等の有害物が、鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			ライナープレートと地山との隙間が少なくなるように施工していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			集・排水ボーリング工の方向及び角度が、適正となるように施工上の配慮をしていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他
		<input type="checkbox"/>		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。
			<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

評価対象項目数	該当項目数
↑ (B)	↑ (A)

●評価判断基準						
		ばらつきで判断可能			<input type="checkbox"/>	ばらつきで判断不可能
		<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%を超える		
評 価 値	90%以上	a	a	a	<input type="checkbox"/>	a
	75%以上90%未満	a	b	b	<input type="checkbox"/>	b
	60%以上75%未満	b	b	c	<input type="checkbox"/>	c
	60%未満	b	c	c	<input type="checkbox"/>	c

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
 ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
 ③評価値 (%) = 該当項目数 ((A)) / 評価対象項目数 ((B))
 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

考査項目別運用表

考査項目	3. 出来形及び出来ばえ、 II. 品質 舗装工事 (監督員)					
評価値	<input type="text"/>	%	=	<input type="text"/> / <input type="text"/>	評価ランク	<input type="text"/>
評 価	a	b	c	d	e	
	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつき判断は別表第5参照			品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。	
削除	評価	項目によらず d評価	項目によらず e評価	評価対象項目		
				●路床・路盤工関係		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工区間全域にわたり、路床及び路盤工のブルーフローリングが監督職員立会のもと実施されていることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			路盤の材料が、均一になるよう施工していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			安定処理した路盤(路床)の材料が、均一になるよう施工していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤工面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			締め固めにおいて、一層の仕上がり厚を規定値以下とし、各層ごとに締め固めて施工していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締め固めが、タンバ等の小型締め固め機械により施工していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他		
				●アスファルト舗装工関係		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			舗装工の施工にあたって、養生砂(余剰分)、浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			乳剤散布が、均一かつ適量で全面に施工されていることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			プラントの出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			舗設後の交通開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			縦継目及び横継目の位置が、施工計画書どおり実施していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			縦継目及び横継目、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件(天候・気温等)に配慮していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			密度が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			ローラへの混合物の付着防止に配慮が行われている。(水に付着防止剤を添加する、軽油を噴霧器で薄く塗布するなど)		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			平坦性及び施工面が良好であることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他		
				●コンクリート舗装工関係		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・W/C、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			舗装工の施工にあたって、上層路盤面の養生砂(余剰分)、浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			材料が分離しないようコンクリートを敷均していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			チェアー及びタイヤを損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			平坦性及び施工面が良好であることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他		

考查項目別運用表

考查項目	3. 出来形及び出来ばえ。 - II. 品質 舗装工事 (監督員)							
評価値	<input type="text"/>	%	=	<input type="text"/>	/	<input type="text"/>	評価ランク	<input type="text"/>
評 価	a	b			c	d	e	
	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別表第5参照					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
削除	評価	項目によらず d評価	項目によらず e評価	評価対象項目				
		<input type="checkbox"/>		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。				
			<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。				
評価対象項目数	該当項目数							
↑(B)	↑(A)							
●評価判断基準								
評 価 値	ばらつきで判断可能				<input type="checkbox"/> ばらつきで 判断不可能			
		<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%を超える				
	90%以上	a	a	a				
	75%以上90%未満	a	b	b				
	60%以上75%未満	b	b	c				
60%未満	b	c	c	c				

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
 ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
 ③評価値(%) = 該当項目数(A) / 評価対象項目数(B)
 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

考查項目別運用表

考查項目	3. 出来形及び出来ばえ。 - II. 品質 法面工事 (監督員)						
評価値	<input type="text"/>	%	=	<input type="text"/>	/ <input type="text"/>	評価ランク	<input type="text"/>
評 価	a	b			c	d	e
	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつき判断は別表第5参照					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	
削除	評価	項目によらず d評価	項目によらず e評価	評価対象項目			
				●共 通			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工に際して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			アンカー、止め釘、スパーサーなどが設計図書どおり施工されていることが確認できる。(公称径、強度、長さ、本数、バランス等)			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			現場養生が、設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起らないよう湧水対策や締め固めを十分に行っていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			雨水による崩壊が起らないように、排水対策を実施していることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他			
				●種子、客土、植生基材吹付工関係			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			吹き付け厚さが均等であることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他			
				●コンクリート又はモルタル吹付工関係			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			伸縮目地の位置が、設計図書どおり施工されていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			金網が適正に施工されていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			金網が破損していないことが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			不良箇所が生じないように跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			水抜パイプが設計図書どおり施工されていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			クラックがない。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他			
				●現場打法枠工関係(プレキャスト法枠工含む)			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			アンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			現場養生が、設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			枠内の排水処理が行われていることが確認できる。			

考查項目別運用表

考查項目	3. 出来形及び出来ばえ。 - II. 品質 法面工事 (監督員)								
評価値	<input type="text"/>	%	=	<input type="text"/>	/	<input type="text"/>	評価ランク	<input type="text"/>	
評 価	a		b		c	d	e		
	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別表第5参照					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。	
削除	評価	項目によらず d評価	項目によらず e評価	評価対象項目					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			枠内に空隙が無いことが確認できる。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			層間に、はく離が無いことが確認できる。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			水抜パイプが設計図書どおり施工されていることが確認できる。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			クラックがない。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他					
		<input type="checkbox"/>		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。					
			<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。					
評価対象項目数		該当項目数							
↑ (B)		↑ (A)							
● 評価判断基準									
評 価 値	ばらつきで判断可能					<input type="checkbox"/> ばらつきで 判断不可能			
		<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%を超える					
	90%以上	a	a	a	a				
	75%以上90%未満	a	b	b	b				
	60%以上75%未満	b	b	c	c				
60%未満	b	c	c	c					

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
 ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。
 ③評価値 (%) = 該当項目数 ((A)) / 評価対象項目数 ((B))
 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

考查項目別運用表

考查項目	3. 出来形及び出来ばえ。 - II. 品質 基礎工事、地盤改良工事 (監督員)				
評価値	<input type="text"/> %	=	<input type="text"/> / <input type="text"/>	評価ランク	<input type="text"/>
評価	a	b	c	d	e
	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別表第5参照			品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

削除	評価	項目によらず d評価	項目によらず e評価	評価対象項目
				●杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒・場所打・深礎等)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			既成杭の打止め管理の方法及び場所打杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			水平度、鉛直度等が設計図書を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			配筋、スパーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他
				●地盤改良関係
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他
		<input type="checkbox"/>		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。
			<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

評価対象項目数	該当項目数
↑ (B)	↑ (A)

●評価判断基準					
		ばらつきで判断可能			<input type="checkbox"/> ばらつきで判断不可能
		<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%を超える	
評価値	90%以上	a	a	a	a
	75%以上90%未満	a	b	b	b
	60%以上75%未満	b	b	c	c
	60%未満	b	c	c	c

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
 ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
 ③評価値 (%) = 該当項目数 ((A)) / 評価対象項目数 ((B))
 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

考查項目別運用表

考查項目	3. 出来形及び出来ばえ。 - II. 品質 コンクリート橋上部工事(PC及びRCを対象) (監督員)
------	---

評価値 % = / 評価ランク

	a	b	c	d	e
評価	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別表第5参照			品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

削除	評価	項目によらず d評価	項目によらず e評価	評価対象項目
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・W/C、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締め固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			鉄筋の引張強度及び曲げ強度の試験値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないように管理していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			スペーサーの品質及び個数が、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			プレビーム桁のプレフレクション管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			使用する装置及び機器のキャリブレーションを事前に実施していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			P C鋼材の緊張及びグラウト注入管理値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			プレストレッシング時のコンクリート圧縮強度が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリート圧縮強度の確認は、構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			橋面舗装が規定に基づいて管理されている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			クラックが無い。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他
		<input type="checkbox"/>		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。
			<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

評価対象項目数	該当項目数
↑ (B)	↑ (A)

● 評価判断基準					
		ばらつきで判断可能			□ ばらつきで判断不可能
		□ 50%以下	□ 80%以下	□ 80%を超える	
評価値	90%以上	a	a	a	a
	75%以上90%未満	a	b	b	b
	60%以上75%未満	b	b	c	c
	60%未満	b	c	c	c

- ①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
- ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。
- ③評価値 (%) = 該当項目数 ((A)) / 評価対象項目数 ((B))
- ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

考查項目別運用表

考查項目	3. 出来形及び出来ばえ. - II. 品質 防護柵(網)、標識、区画線等設置工事 (監督員)
------	---

評価値 % = / 評価ランク

	a	b	c	d	e
評価	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつき判断は別表第5参照			品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

削除	評価	項目によらず d評価	項目によらず e評価	評価対象項目
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			防護柵等の床掘り仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響が無いよう施工していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			基礎設置箇所について、地盤の地耐力を把握して施工していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			防護柵の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。(土中の場合は全箇所)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			防護柵の適正な加工が確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			防護柵のボルトの締め付けが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			ガードケーブルを支柱に取付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			ペイント式(常温式)区画線に使用するシンナーの使用量が、10%以下であることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			区画線の施工にあたって、設置路面の水分、泥、砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			区画線を消去の場合、表示材(塗料)のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			安全性に配慮した施工が確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他
		<input type="checkbox"/>		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。
			<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

評価対象項目数	該当項目数
↑ (B)	↑ (A)

●評価判断基準					
		ばらつきで判断可能			<input type="checkbox"/> ばらつきで判断不可能
		<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%を超える	
評価値	90%以上	a	a	a	a
	75%以上90%未満	a	b	b	b
	60%以上75%未満	b	b	c	c
	60%未満	b	c	c	c

- ①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
- ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
- ③評価値 (%) = 該当項目数 ((A)) / 評価対象項目数 ((B))
- ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

考查項目別運用表

考查項目	3. 出来形及び出来ばえ. - II. 品質 土木・機械設備工事 (監督員)
------	--

評価値 % = / 評価ランク

評 価	a	b	c	d	e
	優れている (評価値が90%以上)	やや優れている (評価値が80%以上90%未満)	他の評価に該当しない (評価値が60%以上80%未満)	評価値が60%未満、又は、 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

削除	評価	項目によらず d評価	項目によらず e評価	評価対象項目
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			材料、部品の品質照合の書類(現物照合)を整理し品質の確認ができる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保され、品質の確認ができる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			塗装管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			操作制御設備について、操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能確認試験について、試験書類を整理し品質の確認ができる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			小配管、電気配線、配管が承諾図書のとおり敷設していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			設備の取扱説明書を工夫していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			完成図書(取扱説明書)に部品等の点検及び交換方法について、まとめていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			付属品の納品・保管等が不足なく行われていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			設備の構造や機器の配置が、点検又は交換頻度の高い部品等の交換作業を容易にできるよう工夫していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			二次コンクリートの配合試験及び試験練りを実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			ボルト・アンカー等の設置が承諾図書のとおり施工されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			バルブ類の平時の状況を示すラベルなどが見やすい状態で表示していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			現地状況を勘案し、施工方法等についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			名板等を設置し、維持管理時への配慮が行われていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他
		<input type="checkbox"/>		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。
			<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

評価対象項目数	該当項目数
↑ (B)	↑ (A)

● 評価判断基準	
評価値が90%以上 a
評価値が80%以上90%未満 b
評価値が60%以上80%未満 c
評価値が60%未満 d

- ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
 - ② 削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
 - ③ 評価値 (%) = 該当項目数 ((A)) / 評価対象項目数 ((B))
 - ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

考查項目別運用表

考查項目	3. 出来形及び出来ばえ ー II. 品質 建築工事(改修) (監督員)			
評価値	<input type="text"/> %	=	<input type="text"/> / <input type="text"/>	評価ランク <input type="text"/>
評価	a	b	c	d
	優れている (評価値が90%以上)	やや優れている (評価値が80%以上90%未満)	他の評価に該当しない (評価値が60%以上80%未満)	評価値が60%未満、又は、品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。
				e
				品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

削除	評価	項目によらず d評価	項目によらず e評価	評価対象項目
				●躯体工事
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			材料の仕様が材料承認、出荷証明等で確認ができる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			品質計画による品質管理記録が整備され適切であることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工図等において、利用者に対して、使いやすさを考慮している。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			設備工事等他工事について、調整が行われている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			工事写真、施工記録等において、設計図書を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			関係諸基準等における材料の確認を行い、必要に応じて協議を行っている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			事前調査を行い、必要に応じて提案を行っている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他
				●仕上工事
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			材料の仕様が材料承認、出荷証明等で確認ができる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			品質計画による品質管理記録が整備され適切であることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工図等において、利用者に対して、使いやすさを考慮している。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			設備工事等他工事について、調整が行われている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			工事写真、施工記録等において、設計図書を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			関係諸基準等における材料の確認を行い、必要に応じて協議を行っている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			事前調査を行い、必要に応じて提案を行っている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			メンテナンスが容易に行えるよう管理資料の作成をしている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他
		<input type="checkbox"/>		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。
			<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

評価対象項目数	該当項目数
↑ (B)	↑ (A)

●評価判断基準

評価値が90%以上 a

評価値が80%以上90%未満 b

評価値が60%以上80%未満 c

評価値が60%未満 d

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。

②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。

③評価値 (%) = 該当項目数 ((A)) / 評価対象項目数 ((B))

④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

考査項目別運用表

考査項目	3. 出来形及び出来ばえ。 - II. 品質 下水道、推進工事(薬液注入含む) (監督員)						
評価値	<input type="text"/>	%	=	<input type="text"/>	/ <input type="text"/>	評価ランク	<input type="text"/>
評 価	a	b	c	d	e		
	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつき判断は別表第5参照			品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。	
削除	評価	項目によらず d評価	項目によらず e評価	評価対象項目			
				●推進工事			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			管材や埋戻材など材料が適正であり、写真や品質規格証明書が整備されていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリートの受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。(施工計画書で品質証明書とした場合は、後日に品質証明書により確認できる。)			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締め時のバイブレーターの機種、養生方法等、適切に行っていることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			掘削面を必要以上に深く掘削するなど基礎地盤を乱さず適正に管理されていることが確認できる。(ケーシング立坑等水中掘削を伴うものは除く)			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			掘削面、埋設物等に異常がないことが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			近接する埋設物等について、管理者と協議の上、試験掘、離隔確保、養生(吊防護・ガイドパイプ設置)が適正に行われていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			埋戻が適切に管理(転圧機械・仕上厚・密度・含水比・水替等)されていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			組立人孔の組立図が事前に提出され、部材の仕様(サイズ・規格等)に誤りがないことが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			組立人孔の施工(接合方法、可とう継手、ステップ、副管、蓋など)が適切に行われ、鉛直に立ち上げられていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			インバートが適切に施工されていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			管材料の保管管理が適切に行われている事が確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			事前ボーリングの結果が整理され、想定地盤と整合していることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			推進機の機能が土質に適合し、推進力のチェックなどが行われており、かつ安全であることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			管渠の接合(差込長・専用滑材・接合手順等)が適正に行われていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			推進滑材・掘削添加材の材料・数量が適正であることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			止水器が適切に設置されていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			裏込め注入材が適正であり、適切な配合のもと、施工計画量が注入されたことが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			鞘管方式の場合、本管据付に係るスペーサーの配置等が適正であり、中込材が適切な配合のもと完全に充填されたことが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			鋼製及びSUSカラー、ゴム輪などの継ぎ手材料が適正で、かつ管口が破損してないことが確認できる。(TVカメラ調査結果も含む。)			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			沿道の地盤高さを事前に調査し、事後調査によって影響がないことが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			使用機器のキャリブレーションが行われていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			路面本復旧が適切(材料・仕上厚・密度等)に行われていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			路面仮復旧の日々の管理が良好に行われていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			矢板・ケーシング・ライナープレートの設置が適切(施工計画との整合、地山との隙間処理(裏込め等))であることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			管渠のとおりが良く、水溜りがないことが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他			
				●薬液注入工事			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			材料の品質規格証明書が整備されていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			薬液注入(速度・圧力・注入量・ゲルタイム等)の管理が適正に行われていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			注入材料について搬入量、残数量により使用量の確認(入荷・空袋・空缶確認)ができる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			注入効果の確認(フェノールフタレイン反応や土質試験等)が行われていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			薬液等注入による影響を防止するための水質調査について位置・時期・方法を協議のうえ監視体制が確立されていることが確認できる。			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他			

考查項目別運用表

考查項目	3. 出来形及び出来ばえ。 Ⅱ. 品質 下水道、推進工事(薬液注入含む) (監督員)								
評価値	<input type="text"/>	%	=	<input type="text"/>	/	<input type="text"/>	評価ランク	<input type="text"/>	
評価	a	b		c	d	e			
	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別表第5参照				品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。		
削除	評価	項目によらず d評価	項目によらず e評価	評価対象項目					
		<input type="checkbox"/>		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。					
			<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。					
評価対象項目数	該当項目数								
↑(B)	↑(A)								
●評価判断基準									
評価 値	ばらつきで判断可能			<input type="checkbox"/> ばらつきで 判断不可能					
	<input type="checkbox"/> 50%以下 <input type="checkbox"/> 80%以下 <input type="checkbox"/> 80%を超える								
	90%以上	a	a		a				
	75%以上90%未満	a	b		b				
	60%以上75%未満	b	b		c				
60%未満	b	c	c						

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
 ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
 ③評価値(%) = 該当項目数((A)) / 評価対象項目数((B))
 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

考査項目別運用表

考査項目	3. 出来形及び出来ばえ。 - II. 品質 下水道、シールド工事(薬液注入含む) (監督員)							
評価値	<input type="text"/>	%	=	<input type="text"/>	/ <input type="text"/>	評価ランク	<input type="text"/>	
評価	a	b		c	d	e		
	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつき判断は別表第5参照				品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。	
削除	評価	項目によらず d評価	項目によらず e評価	評価対象項目				
				●シールド工事				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			管材や埋め戻し材料などが適正であり、写真や品質規格証明書が整備されている。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・W/C、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリートの受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。(施工計画書で品質証明書とした場合は、後日に品質証明書により確認できる。)				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締め時のパイプレーターの機種、養生方法等、適切に行っていることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されていることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			スペーサーの材質が適正で、品質が確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			スペーサーを適切に配置し、鉄筋のかぶり確保していることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			掘削面を必要以上に深く掘削するなど基礎地盤を乱さず適正に管理されていることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			立坑基礎地盤面の地耐力試験が行われており、適正に管理されていることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			事前ボーリングの結果は整理され、想定地盤と整合していることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			掘削面、埋設物等に異常がないことが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			埋戻が適切に管理(転圧機械・仕上厚・密度・含水比・水替等)されていることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			組立人孔の組立図が事前に提出され、部材の仕様(サイズ・規格等)に誤りがないことが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			組立人孔の施工(接合方法、可とう継手、ステップ、副管、蓋など)が適切に行われ、鉛直に立ち上げられていることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			インバートが適切に施工されていることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			シールドマシンの機能が土質や施工条件に適合し、承認規格であることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			一次覆工時におけるシールド材の貼付、セグメントの組み立てが適切に行われていることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			掘削土量と推進量のバランスが適切であることが確認できる(該当する掘削工法のみ)。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			漏水防止工が適切に行われていることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			切羽等への薬液注入材が適正であり、適切な注入率のもと、施工計画量が注入されたことが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			裏込め注入材が適正であり、適切な配合のもと、掘進と同時にしくは即時に設計注入量施工計画量が注入されたことが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			二次覆工時における型枠(セントル)の組み立てが適切に行われていること、また覆工厚が確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			シールド機の機能が土質に適合し、かつ掘進力のチェックなどが行われており、安全であることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			管渠の基準高、水平変位が日々管理されており、異常値がないことが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			沿道の地盤高さ等を事前に調査し、事後調査によって影響がないことが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			使用機器のキャリブレーションが行われていることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			路面本復旧が適切(材料・仕上厚・密度等)に行われていることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			路面仮復旧の日々の管理が良好に行われていることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			矢板・ケーシング・ライナープレートの設置が適切(施工計画との整合、地山との隙間処理(裏込め等))であることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			管渠のとおりが良く、水溜りがないことが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他				

考査項目別運用表

考査項目	3. 出来形及び出来ばえ。 - II. 品質 下水道、シールド工事(薬液注入含む) (監督員)						
評価値	<input type="text"/>	%	=	<input type="text"/>	/ <input type="text"/>	評価ランク	<input type="text"/>
評 価	a	b	c	d	e		
	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別表第5参照			品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。	

削除	評価	項目によらず d評価	項目によらず e評価	評価対象項目
				●薬液注入工事
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			材料の品質規格証明書が整備されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			薬液注入(速度・圧力・注入量・ゲルタイム等)の管理が適正に行われていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			注入材料について搬入量、残数量により使用量の確認(入荷・空袋・空缶確認)ができる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			注入効果の確認(フェノールフタレイン反応や土質試験等)が行われていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			薬液等注入による影響を防止するための水質調査について位置・時期・方法を協議のうえ監視体制が確立されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他
		<input type="checkbox"/>		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。
			<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

評価対象項目数	該当項目数
↑ (B)	↑ (A)

●評価判断基準						
		ばらつきで判断可能			<input type="checkbox"/>	ばらつきで 判断不可能
		<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%を超える		
評 価 値	90%以上	a	a	a	a	
	75%以上90%未満	a	b	b	b	
	60%以上75%未満	b	b	c	c	
	60%未満	b	c	c	c	

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
 ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
 ③評価値(%) = 該当項目数(A) / 評価対象項目数(B)
 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

考查項目別運用表

考查項目	3. 出来形及び出来ばえ ー II. 品質 下水道、修繕・改築工事 (監督員)			
評価値	<input type="text"/> %	=	<input type="text"/> / <input type="text"/>	評価ランク <input type="text"/>
評 価	a	b	c	d
	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつき判断は別表第5参照			品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。

削除	評価	項目によらず d評価	項目によらず e評価	評価対象項目
				●マンホール上部改築工事
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			アンカーの削孔深さは、承諾図書のとおり施工されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			無収縮モルタルの配合は、施工計画書のとおり行われていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			アスファルト補修材の配合は、施工計画書のとおり行われていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			無収縮モルタルの硬化後に、アスファルト補修材の施工が行われていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			無収縮モルタル、アスファルト補修材の配合時及び施工時の天候・温度管理記録が整理されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			掘削土砂が、マンホール内に崩落しない措置がとられていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			無収縮モルタル、アスファルト補修材が所定強度を満たしていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			使用材料の空缶・空袋管理が写真等で確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			アスファルト補修材の材料が均等に混ざり、部分的な施工不良が生じていないことが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他
				●管・マンホール更正工事
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			既設の管・マンホールの劣化状況を的確に調査している。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工前に既設の管・マンホールを所定の方法で洗浄し、劣化物の除去が的確に行われていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			更正材料や裏込注入材料の性能が設計図書を満たしていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			実施する施工方法の手順が確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			使用材料の配合が施工計画のとおりで、空缶・空袋が写真・伝票等で確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			ステップの削孔位置が、既設マンホールの配筋に配慮されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他
		<input type="checkbox"/>		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。
			<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

評価対象項目数	該当項目数
↑ (B)	↑ (A)

●評価判断基準					
		ばらつきで判断可能			<input type="checkbox"/> ばらつきで 判断不可能
		<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%を超える	
評 価 値	90%以上	a	a	a	a
	75%以上90%未満	a	b	b	b
	60%以上75%未満	b	b	c	c
	60%未満	b	c	c	c

- ①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
- ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
- ③評価値 (%) = 該当項目数 ((A)) / 評価対象項目数 ((B))
- ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

考查項目別運用表

考查項目	3. 出来形及び出来ばえ。 - II. 品質 維持修繕や小規模な付属構造物工事等 (監督員)
------	--

評価値 % = / 評価ランク

	a	b	c	d	e
評価	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別表第5参照			品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

削除	評価	項目によらず d評価	項目によらず e評価	評価対象項目
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			材料の品質規格証明書が整備されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工基面が平滑に仕上がっている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工基面の床堀が適切に行われ、必要以上に深く掘削するなど基面を乱すことなく施工していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			コンクリートの受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。(施工計画書で品質証明書とした場合は、後日に品質証明書により確認できる。)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締め固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリー等を含む)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			盛土・埋戻し方法が適切で転圧状況が良好であることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			材料の保管管理が適切に行われていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			ブロック積、石積(張)、法枠、かごマット等における材料のかみ合わせ又は連結が、裏込材の吸出しが無いように行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			裏込材及び胴込めコンクリートの締固めを、空隙が生じないように十分に行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			側溝工等の端部や曲線部の処理・強度・水密性が適切であることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			インパルトが適切に施工されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			路床・路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工に先立ち、突き固め試験、密度試験を行い、適切に管理されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			アスファルト混合物の温度管理が適切に行われていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			舗装において適切な温度管理のもと交通開放が行われていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			芝付け及び種子吹付を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施工後の形状について、機能や目的を満足し関係者から苦情がない。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他
		<input type="checkbox"/>		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。
			<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

評価対象項目数	該当項目数
↑ (B)	↑ (A)

●評価判断基準					
		ばらつきで判断可能			<input type="checkbox"/> ばらつきで判断不可能
		<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%を超える	
評価値	90%以上	a	a	a	a
	75%以上90%未満	a	b	b	b
	60%以上75%未満	b	b	c	c
	60%未満	b	c	c	c

- ①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
- ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
- ③評価値 (%) = 該当項目数 ((A)) / 評価対象項目数 ((B))
- ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

考查項目別運用表

考查項目	3. 出来形及び出来ばえ. - II. 品質 上水道工事 (監督員)				
評価値	<input type="text"/> %	=	<input type="text"/> / <input type="text"/>	評価ランク	<input type="text"/>
評 価	a	b	c	d	e
	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつき判断は別表第5参照			品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

削除	評価	項目によらず d評価	項目によらず e評価	評価対象項目
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			仕様書等で定められている品質管理が実施されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			掘削面を過掘することなく、施工基面が平滑に仕上げられている。また、転石があれば除去していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			管材や埋戻材などの材料が適正であり、写真や品質規格証明書が整備されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			埋戻が適切に管理(転圧機械・仕上厚・密度・含水比・水替等)されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			管継手部の締め付けトルク、胴付間隔、融着手順等の管理(チェックシート)を行い施工されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			切管部において規定どおり加工されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			離脱防止金具が規定どおり設置されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			埋設されている占用施設との隔離が確保されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			管明ホース・ポリスリーブが規定どおり施工されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			埋設シートが規定どおり設置されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			BOX・弁類等が規定どおりに施工されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			日報が速やかに提出され、関係資料と整合していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			管内への土砂等の侵入防止対策が施されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			工事用材料が適切に保管されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			水圧試験により規定の水密性が確保されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			添架工事において、鉄筋探査などの調査を行い、アンカーが適正な位置に施工されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			路面本復旧が適切(材料・仕上厚・密度等)に行われていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			路面仮復旧の日々の管理が良好に行われていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			矢板の設置が適切(施工計画との整合、地山との隙間処理(裏込め等))であることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			その他
		<input type="checkbox"/>		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。
			<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であり、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

評価対象項目数	該当項目数
↑ (B)	↑ (A)

● 評価判断基準					
		ばらつきで判断可能			<input type="checkbox"/> ばらつきで判断不可能
		<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%を超える	
評 価 値	90%以上	a	a	a	a
	75%以上90%未満	a	b	b	b
	60%以上75%未満	b	b	c	c
	60%未満	b	c	c	c

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
 ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
 ③評価値() (%) = 該当項目数((A)) / 評価対象項目数((B))
 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

考查項目別運用表

考查項目	5. 創意工夫 - I. 創意工夫 (監督員)
------	-------------------------

評価ポイント合計

評価配分 ポイント	評価ポイント				評価対象項目
	5P	4P	2P	1P	
1				<input type="checkbox"/>	施工に伴う器具、工具、装置等に関する工夫又は設備据付後の試運転調整に関する工夫
1				<input type="checkbox"/>	コンクリート二次製品などの代替材の利用に関する工夫
1				<input type="checkbox"/>	土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫
1				<input type="checkbox"/>	部材並びに機材等の運搬及び吊り方式などの施工方法に関する工夫
1				<input type="checkbox"/>	設備工事における加工や組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫
1				<input type="checkbox"/>	給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の凍結防止、配管のつなぎ等に関する工夫
1				<input type="checkbox"/>	照明などの視界の確保に関する工夫
1				<input type="checkbox"/>	仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫
1				<input type="checkbox"/>	運搬車両、施工機械等に関する工夫
1				<input type="checkbox"/>	支保工、型枠工、足場工、仮棧橋、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫
1				<input type="checkbox"/>	盛土の締固度、杭の施工高さ等の管理に関する工夫
1				<input type="checkbox"/>	施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫
1				<input type="checkbox"/>	出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫
1				<input type="checkbox"/>	施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫
2			<input type="checkbox"/>		I C T (情報通信技術) を活用した情報化施工を取り入れた工事
1				<input type="checkbox"/>	特殊な工法や材料を用いた工事
1				<input type="checkbox"/>	優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事
1				<input type="checkbox"/>	ゴミの減量化・アイドリングストップの励行等への取り組み
1				<input type="checkbox"/>	グリーン購入法適合製品やリサイクル製品など環境に配慮した材料を積極的に使用した。(発注者が見込んでいる場合は除く)
4		<input type="checkbox"/>			他工事からの建設発生土を受け入れる、又は他工事へ搬出する提案を行った。(発注者が見込んでいる場合は除く)
2			<input type="checkbox"/>		地球環境の保全・工期短縮等に有効な工法の提案 (効果が高いもの)
1				<input type="checkbox"/>	地球環境の保全・工期短縮等に有効な工法の提案 (効果が軽微なもの)
2			<input type="checkbox"/>		コスト削減に係る提案が行われ採用された。

考查項目別運用表

考查項目	5. 創意工夫 – I. 創意工夫 (監督員)			
4	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事の品質向上に関する創意工夫の提案 (効果が高いもの、ただし発注者が見込んでいる場合は除く)
2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事の品質向上に関する創意工夫の提案 (効果が軽微なもの、ただし発注者が見込んでいる場合は除く)
2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	土工、設備、電気の品質向上に関する工夫
2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫
2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫
2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	配筋、溶接作業等に関する工夫
4	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	長寿命化や高機能化に関する工夫 (効果が高いもの、ただし発注者が見込んでいる場合は除く)
2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	長寿命化や高機能化に関する工夫 (効果が軽微なもの、ただし発注者が見込んでいる場合は除く)
2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ユニバーサルデザインに関する工夫 (発注者が見込んでいる場合は除く)
2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	建設業労働災害防止協会が定める指針に基づく安全衛生教育を実施している。
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	安全を確保するための仮設備等に関する工夫 (落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等)
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	安全を確保するための仮設備等に関する工夫
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場事務所、労務者宿舎等の空間及び設備等に関する工夫
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	有毒ガス並びに可燃ガスの処理及び粉塵防止並びに作業中の換気等に関する工夫
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	一般車両突入時の被害軽減方策又は一般交通の安全確保に関する工夫
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	厳しい作業環境の改善に関する工夫
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	作業環境の保全に関する工夫
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他

※ 評価対象項目の具体的内容・理由を所見に記載すること。

評価ポイント合計

※最大で5点の加点とする。